

(案)

資料 2 - 3

新・さっぽろ子ども未来プラン

平成 29 年度実施状況報告書

＜札幌市子ども・子育て支援事業計画＞



平成 30 年(2018 年) 8 月
札幌市

1 平成30年4月時点における「教育・保育」需給状況について

(1) 保育(2号(うち教育利用希望強い場合を除く)、3号)における需給状況

① ニーズ量

(単位:人)

計画値			実績値			差(実績値-計画値)		
2号	3号	計	2号	3号	計	2号	3号	計
15,521	15,586	31,107	15,034	15,006	30,040	-487	-580	-1,067

→ (進捗状況)

実績値が計画値(潜在需要も含めたニーズ量の推計値)を下回っています。

→ (要因)

計画値は今後保育所等を利用したいという潜在需要も含めたニーズ量となっているためです。

→ (対策)

計画値のニーズが発生すると見込み、今後もニーズを満たす供給量確保を行います。

② 供給量

(単位:人)

計画値			実績値			差(実績値-計画値)		
2号	3号	計	2号	3号	計	2号	3号	計
14,740	13,956	28,696	14,809	14,431	29,240	69	475	544

→ (進捗状況)

実績値が計画値を上回っており、計画値を超える供給量が確保できています。

※新制度に基づく保育の認定区分

1号・・・教育を希望する3～5歳児

2号・・・保育の必要がある3～5歳児

3号・・・保育の必要がある0～2歳児

(2) 教育（1号、及び2号のうち教育利用希望強い場合）における需給状況

① ニーズ量

(単位：人)

計画値			実績値			差(実績値-計画値)		
1号	2号	計	1号	2号	計	1号	2号	計
19,767	4,634	24,401	24,447	1,388	25,835	4,680	-3,246	1,434

→ (進捗状況)

1号の実績値が計画値(潜在需要も含めたニーズ量の推計値)を上回っている一方、2号の実績値が計画値を下回っています。

→ (要因)

2号教育のニーズが保育所(2号)や幼稚園(1号)の利用により代替されていることが要因として考えられます。

② 供給量

(単位：人)

計画値			実績値			差(実績値-計画値)		
1号	2号	計	1号	2号	計	1号	2号	計
26,388	4,606	30,994	26,339	5,015	31,354	-49	409	360

→ (進捗状況)

1号の実績値が計画値を若干下回っています。2号は実績値が計画値を上回っており、計画値を超える供給量が確保できています。

→ (要因)

1号は、供給>ニーズの状況に対応するため各園が定員を減らしたことによるものです。

2 平成 29 年度の「地域子ども・子育て支援事業計画」の需給状況等について

(1) 新・さっぽろ子ども未来プランに未掲載の事業について

下記の 2 事業については、新・さっぽろ子ども未来プランにおいて「国の動向を踏まえながら、事業の実施に向けて検討」と記載しているものです。この 2 事業の現時点における実施状況について報告いたします。

① 多様な主体が子ども・子育て支援新制度に参入することを促進するための事業

(事業内容)

新たに認可施設（事業）に参入する教育・保育施設等の事業者に対して、事業運営が軌道に乗るまでの間、事業運営上の相談・助言等を行なうもの。

(実施状況)

平成 27 年度から開始。平成 29 年度は新たに認可施設（事業）に参入した 28 施設全てに対し、相談・助言等の支援を実施。

② 実費徴収に係る補足給付を行なう事業

(事業内容)

生活保護世帯にかかる副食材料費（1号のみ）及び文房具などの購入・遠足等の行事参加費等（1～3号）に関する実費徴収額を補助する事業。

(実施状況)

平成 28 年度から開始。
平成 29 年度実績：7,909 千円

(補助人数)

【私立】

保育所：605 人
認定こども園：183 人
幼稚園：55 人
地域型保育事業所：21 人

【公立】

保育所：74 人
認定こども園：12 人
幼稚園：19 人

(2) 新・さっぽろ子ども未来プランに掲載されている事業の需給状況について

① ニーズ量

No.	事業名(※1)	単位	計画値	実績値	実績-計画	Cの説明(※2)
			A	B	C=B-A	
1	利用者支援事業	カ所	20	20	0	
2	時間外保育事業	人	16,465	17,286	821	エ参照
3	放課後児童健全育成事業	人	14,745	18,023	3,278	エ参照
4	子育て短期支援事業	人日	477	1,719	1,242	エ参照
5	地域子育て支援拠点事業	人回	31,969	36,056	4,087	エ参照
6	一時預かり事業 (幼稚園の在園児対象)	人日	1,261,956	580,013	-681,943	ア、ウ参照
7	一時預かり事業 (幼稚園実施分を除く)	人日	514,273	69,466	-437,700	ア参照
	子育て援助活動支援事業 (病児・緊急対応除く)	人日		7,107		ア、ウ参照
8	病児保育事業	人日	139,520	2,391	-135,950	ア参照
	子育て援助活動支援事業 (病児・緊急対応強化)	人日		1,179		ア、ウ参照
9	子育て援助活動支援事業 (就学後)	人日	64,372	4,408	-59,964	ア、ウ参照
10	乳児家庭全戸訪問事業	人	13,433	13,033	-400	イ参照
11	養育支援訪問事業等	人	4,360	4,845	485	イ参照
12	妊婦健康診査	人回	195,580	164,852	-30,728	イ参照

(※1) 新・さっぽろ子ども未来プランの事業名（一部表現を簡素化）

(※2) ア) 計画値(A)が、全ての潜在ニーズに対応できるよう当該事業を毎日利用する等の前提で構築されており、実際の利用形態（毎日ではなく隔日や不定期での利用等）より多く見積もられているもの。

イ) ニーズ調査によらず市の推計により計画値(A)を算定しているが、この値に関わらず実際の利用希望者(実績値(B))は全て利用できる事業

ウ) 利用希望者は全て利用できている事業

エ) 計画値(A)より実績値(B)が上回ったものの、利用希望者は全て利用できている事業

② 供給量

No.	事業名(※1)	単位	計画値	実績値	実績-計画	Fの説明(※2)
			D	E	F=E-D	
1	利用者支援事業	力所	19	19	0	
2	時間外保育事業	人	27,270	26,531	-739	才参照
3	放課後児童健全育成事業	人	17,383	17,704	321	ク参照
4	子育て短期支援事業	人日	6,597	6,597	0	カ参照
5	地域子育て支援拠点事業	人回	63,234	57,007	-6,227	才参照
6	一時預かり事業 (幼稚園の在園児対象)	人日	1,039,283	1,090,266	50,983	カ参照
7	一時預かり事業 (幼稚園実施分を除く)	人日	271,654	318,491	46,837	カ参照
	子育て援助活動支援事業 (病児・緊急対応除く)	人日	301,384	291,480	-9,904	才参照
8	病児保育事業	人日	6,468	7,032	564	カ参照
	子育て援助活動支援事業 (病児・緊急対応強化)	人日	122,383	87,014	-35,369	才参照
9	子育て援助活動支援事業 (就学後)	人日	64,658	62,573	-2,085	才参照
10	乳児家庭全戸訪問事業	人	13,433	13,033	-400	キ参照
11	養育支援訪問事業等	人	4,360	4,845	485	キ参照
12	妊婦健康診査	人回	195,580	164,852	-30,728	キ参照

(※1) 新・さっぽろ子ども未来プランの事業名（一部表現を簡素化）

(※2) オ) 実績値 (E) < 計画値 (D) だが、ニーズ量実績 (B) を上回る供給量 (E) が確保できている事業。今後も体制整備に努める。

カ) 実績値 (E) ≥ 計画値 (D) であり、ニーズ量実績 (B) も上回っていることから、十分に供給量が確保されている。

キ) ニーズ量の値に合わせて供給量を確保するもので、計画値・実績値ともニーズ量と同じ値にしている。

ク) 実績値 (E) > 計画値 (D) で、ニーズ量実績 (B) が供給量 (E) を上回っているものの、実態としては充足している。